

令和8年度 第1回 北海道福祉教育・ボランティア学習セミナー

(全国福祉教育推進員フォローアップセミナー) 開催要綱

目 的 全国社会福祉協議会は、1968（昭和 43）年の「市町村社協における当面の活動指針」において福祉教育を明文化し、今後の社協活動における福祉教育の必要性を提起しました。しかし、今なお多くの現場では、高齢者や障害者の疑似体験といった手法が学習の中心となっており、ともすれば「支援する側・される側」という固定的な関係性を生むにとどまってしまうという課題が指摘されています。地域共生社会を築くためには、多様な人々が対等な関係の中で、地域の課題を「自分ごと」として捉える学びが不可欠です。

本セミナーは、福祉教育・ボランティア学習をいかにして次代の学びにアップデートしていくべきかを考える場です。これからの未来を紡ぐ福祉教育・ボランティア学習のあり方を基礎から学び、福祉教育を推進するためのネットワーク形成と、協働で実践できるプラットフォームの北海道内での構築を目的として開催いたします。

2. 主 催 社会福祉法人北海道社会福祉協議会 北海道ボランティア・市民活動センター

3. 実施主体 北海道の福祉教育・ボランティア学習を学び合う会※下記参照

4. 後 援 北海道（予定）、北海道教育委員会（予定）

5. 協 力 日本福祉教育・ボランティア学習学会（予定）
一般社団法人 Wellbe Design

6. 内 容 テーマ：SDGs と福祉教育の交差点
～いのちの持続性から考える多文化共生とボランティア学習～
講 師：日本大学 文理学部社会福祉学科 諏訪 徹 氏
(日本福祉教育・ボランティア学習学会 会長)
日本福祉大学 社会福祉学部 野尻 紀恵 氏
(日本福祉教育・ボランティア学習学会 前会長)

日 時：2026年08月28日（金）10時30分～16時30分

場 所：かでの 2. 7 820 研修室（札幌市中央区北2条西7丁目）

7. 参加対象 (1) 全国社会福祉協議会が主催する「全国福祉教育推進員研修」の修了者
(2) 社会福祉協議会職員 (3) 学校教職員 (4) 教育委員会職員
(5) 行政職員 (6) 民生委員・児童委員 (7) 社会福祉施設職員
(8) 日本福祉教育・ボランティア学習学会員
(9) 福祉教育・ボランティア学習に興味のある方 等

8. 参加方法 ①会場参加と②Web参加のハイブリッド開催で実施します。
お申し込みの際に参加方法をお選びください。

①会場参加：かでの 2. 7（札幌市中央区北2条西7丁目）

②Web参加：Zoom を用いたオンライン参加

※ 会場に駐車場はありません。公共交通機関、近隣の駐車場をご利用ください。

9. プログラム

09:30	開 場	福祉教育・ボランティア学習に関するフリートーク (会場参加者の方がご参加いただけます)
10:00	受 付	受付開始・Zoom 開設
10:30	開 会	主催者挨拶・趣旨説明
10:40	基調講話 (60min)	日本大学 文理学部社会福祉学科 諏訪 徹 氏
11:40	インタビュー (60min)	語り手：諏訪 徹 氏 × 聞き手：野尻 紀恵 氏
12:40	休 憩	—
13:40	みんなの事例 シェアセッション① (90min)	① 進行者が問いかけ、参加者が答える「全員でつくる実践知の共有タイム」 ② みんなの事例シェアセッションでの気づきを意味づけ、ふりかえります 進行：実行委員 / コメントーター：諏訪徹、野尻紀恵
15:10	休 憩	
15:20	みんなの事例 シェアセッション② (50min)	
16:10	ふりかえり (20min)	セミナーでの学び（気づき）をリフレクションします
16:30	終 了	実施主体団体挨拶・第2回セミナーの開催案内
17:00 まで	アフタートーク	福祉教育・ボランティア学習に関するフリートーク (会場参加の方がご参加いただけます)

10. 参加定員 ① 会場参加：先着 50 名
② Web 参加：先着 100 名

11. 参加区分 ① 会場参加：1,000 円／名
② Web 参加：2,000 円／名
5,000 円／団体（同一団体、複数名の参加可能・別途参加者名簿提出）
※ 会場参加には団体参加区分はありません。個人参加のみです。
※ 学生（大学院生は除く）は会場・Web 参加区分に関わらず参加費無料です。
※ セミナー動画は、一部編集し、参加者に対して配信予定です。

12. 参加申込 お申し込み・お支払いはイベントシステム Peatix（ピーティックス）を利用します。

【領収書（受領書）が必要な方】

チケット申し込み完了後、Peatix の注文履歴画面または申し込み詳細メールから領収データにアクセス可能です。各自で印刷してご利用ください。

【請求書払いが必要な方】

請求書払いの方はホームページサイト内のフォームよりお知らせください。なお、実施主体「北海道の福祉教育とボランティア学習を学び合う会」は、インボイス（適格請求書）発行事業者ではありませんのでご了承ください。

申込期限：8月21日（金）23時まで

<https://wellbedesign.jp/course/2026-01fukushi/>



13. 交流会 セミナー終了後に会場付近にて交流会を開催いたします。参加申込時に、交流会参加のご意向もお聞かせください。5,000円程度を予定しています。
- ※ ①会場参加をご選択した方のみ、交流会に参加することができます。
 - ※ 参加費はセミナー会場で徴収。領収書が必要な場合は交流会場から発行します。

14. 次回予告 **【第2回セミナー開催（※詳細が固まり次第、別途ご案内いたします）】**

講師：日本福祉大学 社会福祉学部 野尻 紀恵 氏

日時：2027年2月26日（金）10時30分～16時30分

場所：かでの2. 7 820 研修室（札幌市中央区北2条西7丁目）

※ 北海道の福祉教育・ボランティア学習を学び合う会とは？

2019年11月23～24日に北海道札幌市で開催された、日本福祉教育・ボランティア学習学会第25回北海道大会の実行委員会メンバーを中心に組織されました。会の目的は、北海道内の福祉教育・ボランティア学習の学び合いの機会創出と、福祉教育を推進していくためのネットワーク形成、協同実施のできるプラットフォームの構築です。現在、社会福祉協議会職員、福祉団体関係者を中心に組織されています。本セミナーは2022年度にスタートし、本年度で5年目の実施となりますが、2024年度からは、北海道社会福祉協議会と共催にて実施し、北海道内の福祉教育・ボランティア学習の更なる普及・促進に努めてまいります。

➤ 参加申込・参加費に関するお問合せ先

北海道の福祉教育・ボランティア学習を学び合う会 事務局

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南2丁目7番28号

一般社団法人 Wellbe Design 内

TEL：011-801-7450 FAX：011-801-7451 E-mail：info@wellbedesign.jp

URL：https://wellbedesign.jp

➤ その他お問合せ先

北海道社会福祉協議会 北海道ボランティア・市民活動センター

担当：石上・高橋

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1 かでの2.7 3階

TEL：011-271-0683 E-mail：d-vola@dosityakyo.or.jp

URL：https://www.dosityakyo.or.jp